

北海道文化賞

の だ ひろ し
野 田 弘 志

長年にわたり精力的に創作活動に取り組み続ける、現代洋画界における写実絵画の第一人者。

対象を凝視し、卓抜した描写力で事物の存在感を徹底的に追究する手法で生み出される氏の作品は、静寂と緊張感をはらむ精緻な絵画空間を創出し、国内外で高い評価を得ている。

平成7年に壮瞥町の洞爺湖畔にアトリエを構えてからは、高度な美術・音楽教育を実施する、伊達市の「噴火湾アートビレッジ」で絵画の指導と普及に務めるとともに、噴火湾地域の文化研究とまちづくりへの活用に取り組む「伊達市噴火湾文化研究所」の運営に深く関わるなど、後進の育成、地域の文化活動の推進・活性化に尽力し、本道の美術文化の振興、発展に大きく貢献。

◎受賞者の主な略歴

- S32 東京藝術大学美術学部油画科入学 小磯良平教室に学ぶ
- S35 白日会第36回展白日賞受賞
- S36 白日会第37回展プールプー賞受賞
- S36 東京藝術大学卒業
- S45 銀座三越で初個展開催
(以降、画廊等の企画による個展開催、グループ展出品多数)
- S49 東京造形大学非常勤講師 (～S51)
- S57 白日会第58回展内閣総理大臣賞受賞
- H3 第14回安田火災東郷青児美術館大賞受賞
- H5 東京藝術大学非常勤講師 (～H16)
- H6 第12回宮本三郎記念賞受賞
- H7 有珠郡壮瞥町の洞爺湖畔にアトリエを新設
- H7 広島市立大学芸術学部教授 (～H10)
- H10 広島市立大学大学院教授 (～H16)
- H14 豊橋文化賞受賞
- H17 広島市立大学名誉教授 (～現在)
- H17 だて噴火湾アートビレッジ実行委員会スーパーバイザー
- H18 だて噴火湾アートビレッジ絵画教室「野田・永山塾」開講 (～現在)
- H26 宮内庁から今上天皇・皇后両陛下の肖像画制作依頼 (H30完成)